

家族性分業論前哨



資本制は近代家族を必要とするとか、性別分業の体制が資本制にとって機能的だと言われる。

だがそれは本当なのか？

問いは単純だが答を見出すのは容易でなく、未だ実解が与えられていない主題の、どの方向に限界があり、どこを撃ちどう考えて言葉を足していけばよいのか。

介護・介助に関わっての深い思索の中から紡がれた、解に向けての道筋。

定価◇**2310**円（税別）

四六判上製 / 360頁

立岩真也 / 村上潔 著



目次より

序
『家族性分業論前哨』 立岩真也
第1章 家族・性・資本——素描
第2章 妻の家事労働に夫はいくら払うか——家族／市場／国家の境界を考察するための準備
[補 「年276万円」を夫が払う？——妻の家事労働の経済的評価を考える]
第3章 労働の購入者は性差別から利益を得ていない
第4章 〈公共〉から零れるもの
第5章 近代家族の境界——合意は私達の知っている家族を導かない
第6章 「愛の神話」について——フェミニズムの主張を移調する
第7章 性の「主体」／性の〈主体〉
第8章 〈ジェンダー論〉中級問題
[戦後日本の性別役割分業と女性 / 労働をめぐるブックガイド90 村上潔]
あとがき
文献表



※ご注文はメール・FAX・電話で下記事項をお知らせください

| | | | |
|-----|-------------------------------|------|---|
| 注文書 | 立岩真也 / 村上潔 家族性分業論前哨 | 冊 | 定価◎2310円（税込） ISBN978-4-903690-86-5 発行・発売 生活書院 |
| | お名前（ふりがな） | 電話番号 | |
| | ご住所 〒 | | |

お支払い方法

①郵便振替前払（送料¥300）
（番号 00170-0-649766）

②代金引替（送料手数料¥450）

●全国の書店でご注文いただけます。小社へ直接注文の場合は、①郵便振替前払（送料一律300円）、②代金引替（送料+手数料一律450円）をご利用ください。
株式会社 生活書院 〒160-0008 東京都新宿区三栄町 17-2 木原ビル 303 TEL03-3226-1203 FAX03-3226-1204 mail: info@seikatsushoin.com

返信 FAX03-3226-1204